

2026年7月10日

各位

会社名 株式会社 Birdman
代表者名 代表取締役社長 吉川 元宏
(コード番号: 7063 東証グロース)
問合せ先 取締役 國松 晃
(TEL 03-6865-1322)

固定資産（系統用蓄電池設備）の取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、固定資産となる土地及び系統連系接続権を含む系統用蓄電池設備（以下「本設備」といいます。）を取得（本設備に係る売買契約上の買主の地位の承継）することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取得の理由及び目的

当社は、再生可能エネルギーの普及拡大に伴い重要性が高まる需給調整力および系統安定化に資する系統用蓄電池事業を、中長期にわたる安定的な収益基盤と位置付け推進しております。

当社は既に一件の系統用蓄電池設備を保有しておりますが、本件は、当社保有蓄電池設備の二号基として、事業規模の拡大および収益源の多様化を図るものであります。

本設備は、系統連系条件を確保済みであり早期の運転開始が可能な案件であるとともに、卸電力市場・需給調整市場・容量市場といった複数の電力市場を活用した安定的な収益が見込まれるため、本設備の保有目的での取得を決定いたしました。

2. 取得する資産の概要

取得予定の資産	取得価額：非開示※ 本固定資産は当社直前期(2025年6月期)連結純資産の300%以上となります 内訳：電力接続権 事業用地所有権 電力接続費 蓄電設備一式
運転開始時期	2026年10月（予定）

※1 取得価額（譲渡人からの譲渡価額及び売主からの取得価額の合算）につきましては、譲渡人および売主との守秘義務、ならびに当社の今後の事業展開（本設備の転売等の可能性を含みます。）に及ぼす影響を考慮し、非開示とさせていただきます。

※2 本件は、本設備に係る売買契約および土地売買契約上の買主の地位を、契約上の地位譲渡により承継する方法による取得であり、当社は、これらの契約に基づく売買代金の支払義務その他の買主としての義務を承継いたします。なお、本設備は現在開発中であります。

3. 取得の相手先の概要

(1) 契約上の地位の譲渡人

(1) 名 称	ReYuu Japan株式会社 (東京証券取引所スタンダード市場 証券コード: 9425)	
(2) 所 在 地	大阪府大阪市北区天満橋一丁目 8 番30号 0APタワー 9階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長CEO 谷口 領	
(4) 事 業 内 容	スマートフォン・タブレット・パソコンを中心とするリユース製品の売買およびレンタル業	
(5) 資 本 金	431百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1988年 6 月15日	
(7) 大株主及び持株比率	SEACASTLE SINGAPORE PTE. LTD. 16.15% 株式会社SBI証券 7.34% 株式会社Showcase Capital 7.27% 兼松コミュニケーションズ株式会社 6.69%	
(8) 当社との関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	当社と同社は、AIデータセンター領域の共同事業を目的とするAI Data Partners株式会社に共同出資しております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(2026年4月30日時点)

(2) 売買契約の売主

(1) 名 称	株式会社クラフトコーポレーション	
(2) 所 在 地	広島県広島市安佐南区西原二丁目 9 番37号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 松苗 晃	
(4) 事 業 内 容	清掃、設備点検、警備、工事、コンサルタント業務、指定管理業務、ホテル運営等	
(5) 資 本 金	50百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1998年 8 月 3 日	
(7) 大株主及び持株比率	アークサービス株式会社 90.0% abc株式会社 10.0%	
(8) 当社との関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 取得の日程

(1)	取締役会決議日	2026年7月10日
(2)	地位譲渡契約締結日	2026年7月10日
(3)	効力発生日(取得実行日)	2026年7月10日
(4)	固定資産取得費用支払日	契 約 金 (18%) : 2026年7月10日 部 材 発 注 費 (35%) : 2026年7月31日 (予定) 工 事 費 ・ 連 系 費 (38%) : 2026年9月30日 (予定) 土 地 ・ 運 用 費 (9%) : 2026年10月30日 (予定)
(5)	設備納品予定日	2026年8月 (予定)
(6)	工事予定期間	設備納品後1ヶ月程度
(7)	運転開始予定日	2026年10月 (予定)

5. 今後の見通し

当該固定資産の取得に関しましては、本日開示の「調達資金の資金使途及び支出時期の変更に関するお知らせ」に記載しております資金及び自己資金または将来的な金融機関等からの借入金を充当する予定です。

本設備の運転開始後は、卸電力市場での3ヶ月程度の運用後、2027年1月頃から需給調整市場を中心とした複数の電力市場での運用により、安定的な収益の獲得を見込んでおります。

本件が当社の当期(2027年6月期)の業績に与える影響につきましては、180百万円の売上を見込んでおり、その他開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上